

英検 新設級（準2級と2級の中間級）名称決定のお知らせ

～2025年度より導入予定～

公益財団法人 日本英語検定協会（以下、英検協会）は、2025年度より実用英語技能検定（以下、英検）の準2級と2級の間にならな級を導入すべく、開発を進めております。このたび、新設級の名称を決定しましたのでご案内いたします。

新設級の名称

日本語表記：**準2級プラス**

英語表記：**Grade Pre-2 Plus**

<2025年度からの英検級>

1級	Grade 1
準1級	Grade Pre-1
2級	Grade 2
準2級プラス	Grade Pre-2 Plus
準2級	Grade Pre-2
3級	Grade 3
4級	Grade 4
5級	Grade 5

名称決定に至る背景

以下の点を踏まえ、新設級の名称を決定いたしました。

- ✓ 先のお知らせでご案内しました「新設級の導入により目指すこと」^(※)を表す名称とした。

※「新設級の導入により目指すこと」

[英検に新設級導入のお知らせ（2023年9月29日付）](#)より再掲

前提：英検はこれまで、高校1年生で準2級、高校卒業時に2級の取得を目標としたレベル設定をしてきた

- ✓ 確実にCEFRの「Independent User」に近づきつつあることを証明し、学習者の意欲や自信を高める
- ✓ 準2級と2級のギャップを埋めることで、学習者に身近な目標を提供する
- ✓ 小さな成功体験の機会を提供することで、学習者のモチベーションの維持・向上を図る
- ✓ 「高校生の学び」に寄り添い、高校2年生にふさわしい英語力が身につけられていることを客観的に示す

- ✓ 新設級が準2級の上の級（準2級と2級の中間級）で、2級合格に向けた足掛かり級であるという、級の位置づけやレベルがわかりやすい名称とした。
- ✓ より多くの英語学習者が準2級を超えるレベルを目指し、前向きに学習のモチベーションを高めていただくため、「プラス」というポジティブな名称とした。

※なお、1級から5級の既存の英検級のレベルおよび名称に変更はございません。

以上、英検協会としましては、このたびの新設級の導入により、英語の初級レベルから英検準2級レベルまで着実に英語力を身に付けてきた学習者が、高校卒業時の到達目標とされる「2級」の取得に向けて、さらに学習意欲を高めるための身近な目標級としてご活用いただければと存じます。

新設級に関する続報は、2月中旬を目途に英検ウェブサイトにてご案内予定です。